

糖尿病と  
足トラブル



糖尿病による足の病変はどのようなものがありますか。  
また、日常の注意点があれば教えてください。



糖尿病の方は、特に足のトラブルが起こり

やすいことが知られています。糖尿病性神経障害で感覚が鈍ると、足に傷ができて気づかず、放置されがちで、その傷に細菌が



感染すると、血糖値が高いことによる免疫力の低下や動脈硬化による血流低下のために治りにくく、重症化して足の壊疽(えそ)組織が死んだ状態を来して切断を余儀なくされる場合もあります。また、足の変形やうおのめ、たこ、水虫なども起こりやすく、これらは感染につな

がるので早期に発見して

対応することが大切です。皮膚の乾燥はバリア機能を低下させるので、習慣的に保湿クリームを塗ることもよいでしょう。自分の足に合った靴

を選び、毎日足全体を観察して清潔を保つよう心がけてください。足の皮膚の変化に気づいたら、自己流で処置せず、早めに医療機関に相談しましょう。



高知高須病院  
糖尿病内科・腎臓内科部長  
吉本 幸生さん

高知市大津乙2705-1 TEL088-878-3377 <糖尿病内科>